

12月のN響と言えばシャルル・デュトワ、と言われるほどデュトワとN響の信頼関係は深い。デュトワとN響の初共演は1987年9月。1996年に常任指揮者、1998年に初の音楽監督に就任している(2003年まで。現在は名誉音楽監督)。2008年からは毎年N響の指揮台に立ち、毎シーズンともに音楽を作り上げていることが、何よりの信頼の証ではないだろうか。デュトワは横浜定期には2010年以来7年ぶりの登場となり、今回の横浜定期が待ち遠しいと思う方が多くいるはず。

デュトワはN響のサウンドを色彩感溢れる音に変化させ、指揮をするたびに無限の広がりを持たせている。明確なリズム、絶妙の音感から生まれる濁りのない美しいサウンドが人々を魅了し続け、さらに日々鮮やかに進化していくのだからすごい。

今回の横浜定期は、ハイドンの交響曲第85番「女王」で幕を開ける。第85番は《パリ交響曲集》と呼ばれている6つの交響曲のうちの一つであり、フランスの香りが漂う作品。フランス音楽を得意とするデュトワがどのように作り上げるのか楽しみである。そして細川俊夫の「嘆き(2013)」は、2013年ザルツブルク音楽祭にて大成功を取めた世界初演の際と同様、デュトワとN響、ソリストにアンナ・プロハスカを迎えて演奏する。プロハスカの感情表現豊かな美声と鮮やかな超絶技巧が、オーケストラの洗練された響きと溶け合い、聴く者の心を揺さぶる。メインは、メンデルスゾーン「スコットランド」。旋律の美しさと、そして音の風景画と形容される名曲だ。

デュトワのタクトが紡ぎ出す音楽は、N響と長年はぐんだ円熟味に加え、今シーズンもまた新たな色彩を加えて響くに違いない。

横浜みなとみらいホール 館長 池辺 晋一郎



シャルル・デュトワ (指揮)  
Charles Dutoit (conductor)



アンナ・プロハスカ (ソプラノ)  
Anna Prohaska (soprano)



NHK交響楽団  
NHK Symphony Orchestra, Tokyo

ローザンヌ生まれ、今日最も人気のある指揮者の一人。現在ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督兼首席指揮者。25年にわたるモントリオール響との活動で同団を「フランスのオケ以上にフランス的」という評価を得るまでの超一流に成長させ、一躍世界の寵児となった。フランス国立管、フィラデルフィア管などのポストも歴任。1996年からはN響常任指揮者、98年から同団音楽監督となって日本で的人气も高く、2003年から名誉音楽監督。また、フィラデルフィア管からは指揮30周年を祝って桂冠指揮者の称号も贈られた。シカゴ響、ニューヨーク・フィル、ベルリン・フィルをはじめ、主要音楽都市のオーケストラに定期的に招かれ、色彩的で愉悦的リズムあふれる魅力的な演奏を披露している。各地での勲章や博士号の授与も多い。デッカ、ドイツ・グラモフォン、EMI、フィリップス、エラートで録音したCDは200以上に上り、2度のグラミー賞をはじめ数々の栄誉に輝いている。

ドイツのバイエルン州ノイ＝ウルム生まれ。若いころからコロラトゥーラ・ソプラノとして活躍。バロック音楽から現代音楽までレパートリーは幅広い。オペラはもとより、コンサートでもダニエル・バレンボイムをはじめ、ピエール・ブーレーズ、ニコラウス・アーノクール、クラウディオ・アバド、マリス・ヤンソンス、サイモン・ラトルなどといった超一流の指揮者のもと、ベルリン・フィルやウィーン・フィル、バイエルン放送響などのメジャー・オーケストラとの共演を重ね、2010年にはベネズエラとルツェルン・フェスティバルにおいて、アバドが指揮するシモン・ボリバル・ユース・オーケストラ・オブ・ベネズエラと共演した。2013年8月25日にはザルツブルク音楽祭で、シャルル・デュトワ指揮NHK交響楽団による細川俊夫の「嘆き」世界初演に出演した。

NHK交響楽団の歴史は、1926年にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年NHK交響楽団と改称し、2016年、創立90周年を迎えた。今日に至るまで、カラヤン、アンセルメ、カイルベルト、マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘し、歴史的名演を残している。近年N響は、年間54回の定期公演(NHKホール、サントリーホール)をはじめ、全国各地で約120回の演奏活動を行っている。また、2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演、2017年春にベルリン、ウィーンをはじめ、ヨーロッパ主要7都市で公演を行うなど、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。現在N響が擁する指揮者陣は、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、名誉客演指揮者アンドレ・プレヴィン、正指揮者 外山雄三、尾高忠明。

※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※チケットは如何なる場合(紛失・盗難・破損等)も再発行いたしません。  
※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。  
※公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。

**Miraist Club** (みらいすとクラブ)メンバーはホール主催公演などのチケットの割引、先行発売のサービスはもちろん、魅力的な特典を毎月お楽しみいただけます。ぜひ資料をご請求ください。  
Miraist Club事務局 045-682-2025 (10:00~18:00)

生後6ヶ月から小学生までのお子様を、お預かりする託児サービスがございます。  
予約制:先着10名様・お一人様2,100円(税別)。公演の3ヶ月前から5日前までの予約受付。  
【お問合せ・ご予約】株式会社 明日香 (あすか) 0120-165-1115  
通話料無料で携帯電話・PHSからもご利用いただけます。※フリーダイヤルがつかない場合  
03-6912-2125 (通話料有料) (月~金:9:00~17:00/土:9:00~12:00/日・祝:休)

■交通のご案内

- みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、徒歩3分。「クイーンズスクエア横浜連絡口」改札(地下3階)より左方向。クイーンズスクエア横浜内の吹き抜けエスカレーター(赤)を1階まで上がり左方向、クイーンモール左奥。
- 桜木町駅(JR京浜東北線 根岸線/横浜市営地下鉄)下車、徒歩12分。みなとみらい方面の「動く歩道」から、ランドマークプラザ経由(3階から1階へ)でクイーンズスクエア横浜、クイーンモール左奥。

